

# 光波測距による眉山の山体変動観測（1998年1月～1998年6月）\*

Ground deformation of Mayu-yama, Unzen volcano by EDM monitoring between January 1998 and June 1998

地質調査所\*\*  
島原市  
Geological Survey of Japan  
Shimabara City

地質調査所では、1991年3月から眉山の山体変動観測を行っている<sup>1) 2) 3) 4) 5) 6) 7) 8) 9) 10) 11) 12) 13) 14) 15)</sup>。眉山東斜面の光波測距観測網配置図及び観測結果を第1図に示す。このうちG点は器械点であり、B, C及びR点はそれぞれ反射鏡点である。器械点G点からC方向の自動連続測距を行っている。ただし、1993年9月11日から1995年6月28日までは手動による観測のみを行った。

図に明らかなように、長期的にはG-B, G-C間とも、斜距離は伸びの傾向にある。得られた長期的な微小な変動は、火山活動に由来するものではなく、この地域の広域的な変動の一部である可能性が大きい。全測定期間を通じて認められるパルス状の斜距離の変化の一部は、気象補正が不完全なためと思われるが、ほかの一部については未解決である。

本年4月からの測定は、地質調査所と島原市が共同で行っている。

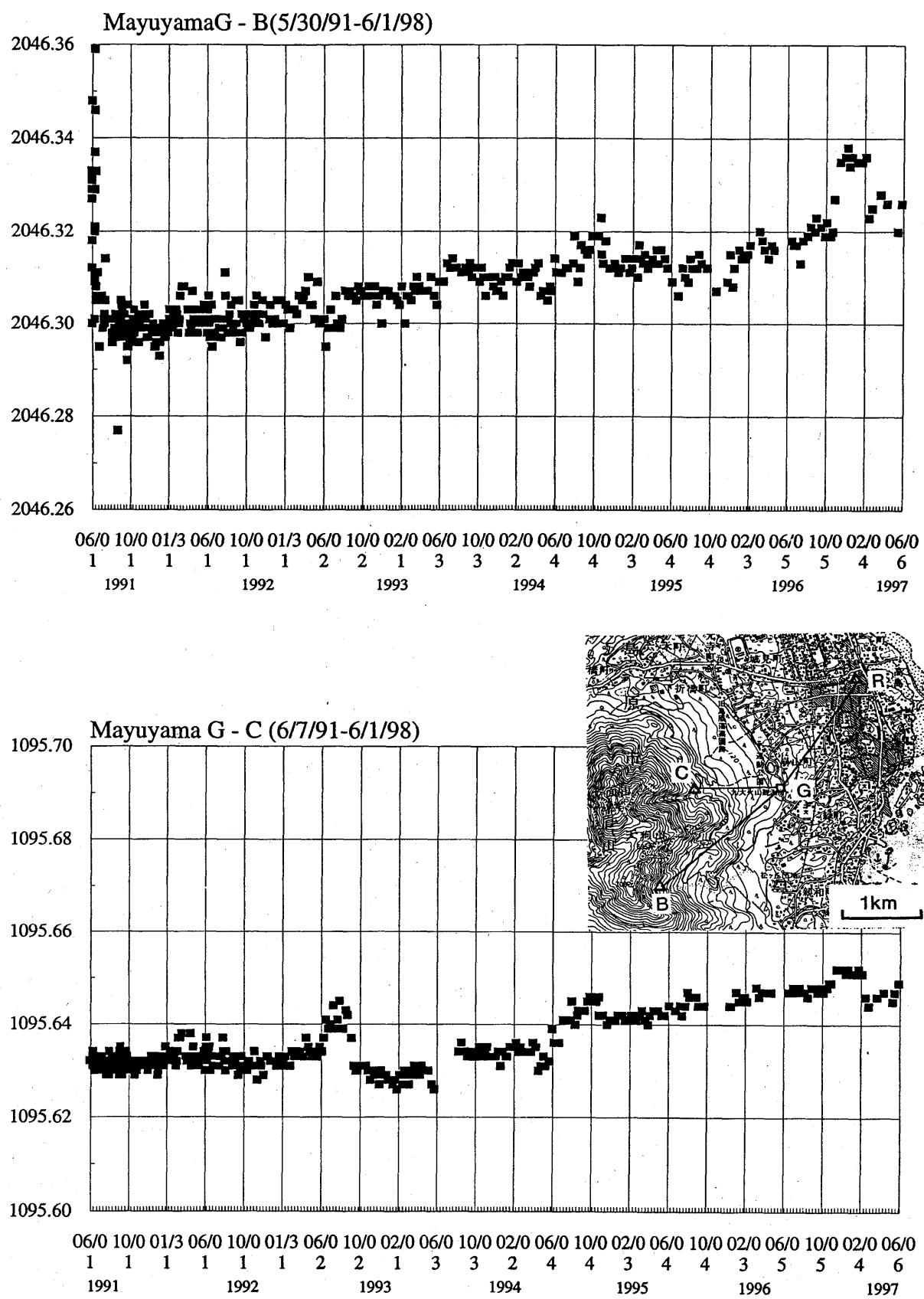
## 参考文献

- 1) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1993)：光波測距による眉山の山体変動観測（1991年3月～1993年5月），噴火予知連会報，56，62～64。
- 2) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1993)：光波測距による眉山の山体変動観測（1993年5月～1993年10月），噴火予知連会報，57，87～88。
- 3) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1994)：光波測距による眉山の山体変動観測（1993年10月～1994年1月），噴火予知連会報，58，157～159。
- 4) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1994)：光波測距による眉山の山体変動観測（1994年1月から5月），噴火予知連会報，59，65～68。
- 5) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1995)：光波測距による眉山の山体変動観測（1994年6月～10月），噴火予知連会報，60，107～110。
- 6) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1995)：光波測距による眉山の山体変動観測（1994年10月～1995年2月），噴火予知連会報，61，59～60。
- 7) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1995)：光波測距による眉山の山体変動観測（1995年2月～1995年5月），噴火予知連会報，62，39～40。
- 8) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1995)：光波測距による眉山の山体変動観測（1995年5月～1995年10月），噴火予知連会報，63，80。
- 9) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1996)：光波測距による眉山の山体変動観測（1995年10月～1996年2月），噴火予知連会報，64，68～69。
- 10) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1996)：光波測距による眉山の山体変動観測（1996年2月～1996年5月），噴火予知連会報，65，113～114。

\* Received 27 Aug., 1998

\*\* 斎藤英二・須藤茂  
Eiji Saito and Shigeru Suto

- 11) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1996)：光波測距による眉山の山体変動観測（1996年5月～1996年9月），噴火予知連会報，66，115～116。
- 12) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1997)：光波測距による眉山の山体変動観測（1996年9月～1997年2月），噴火予知連会報，67，74～75。
- 13) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1997)：光波測距による眉山の山体変動観測（1997年2月～1997年6月），噴火予知連会報，68，94～95。
- 14) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1998)：光波測距による眉山の山体変動観測（1997年6月～1997年10月），噴火予知連会報，69，109～110。
- 15) 地質調査所・九州大学島原地震火山観測所(1998)：光波測距による眉山の山体変動観測（1997年10月～1998年1月），噴火予知連会報，70，56～58。



第1図 眉山東斜面の光波測距観測網とG-B, G-C測線の斜距離変化

Fig. 1 EDM network around Mayu-yama, and changes in slope distances of G-B and G-C.